

ASCJ クラウドセキュリティガイダンス&ベストプラクティス

利用許諾規約

ご注意：下記の利用許諾規約（以下「本規約」という。）をご確認ください。本規約に同意できない場合、利用者（第 1 条に定義）は、本件ドキュメント（第 1 条に定義）を利用することはできません。なお、利用者が本件ドキュメントを取得した時点で、本規約に同意したものとみなされます。

第 1 条（定義）

1. 「本件ドキュメント」とは、APN セキュリティコンソーシアム・ジャパン（以下「ASCJ」という）により提供される「ASCJ クラウドセキュリティガイダンス&ベストプラクティス」（その説明資料を含む）を意味します。
2. 「利用」とは、本件ドキュメントの全部または一部の閲覧（本件ドキュメントのダウンロードを含みます）ないし複製することを意味します。
3. 「利用者」とは、本件ドキュメントの利用者、または、利用者が所属する法人等の団体の業務のために本件ドキュメントを利用する場合には、当該法人等の団体を意味します。

第 2 条（本件ドキュメントの利用）

ASCJ は、利用者が本規約を遵守することを条件として、利用者のみに対し、本件ドキュメントの利用を許諾します。ただし、本件ドキュメントを改変または翻案する場合は、ASCJ の書面による承諾を取るものとします。

第 3 条（変更）

1. ASCJ は、必要に応じて本規約および本件ドキュメントを変更することができるものとします。なお、当該変更については、ASCJ が別途定める場合を除き、ASCJ の承認により提供された時点から効力を生じるものとします。本規約の変更後において利用者が本ドキュメントを利用することをもって、利用者が本規約の変更に同意したものとみなされます。
2. 利用者は、本規約および本件ドキュメントの内容が前項の規定のとおり変更される可能性のあることを認識し、本ドキュメントの利用にあたっては、最新版を利用するものとします。

第 4 条（保証及び責任）

ASCJ は、本件ドキュメントを現状有姿にて利用者に提供し、利用を許諾するものであり、本件ドキュメントに瑕疵が存しないこと、本件ドキュメントが第三者の権利を侵害していないこと、および本件ドキュメントの機能が利用者の要求を満た

すものであることを含め、明示的であること黙示的であることを問わず一切保証しないものとし、本ドキュメントの利用により利用者に生じたいかなる損害に対しても責任を負わないものとします。また、本件ドキュメントの評価、業務への適用、改変、その他の処置については、利用者がすべての責任を負うものとします。

第 5 条 (知的財産権)

利用者は、本件ドキュメントが ASCJ が管理する財産であり、かつその一切の知的財産権は ASCJ に帰属していることを了解します。

第 6 条 (契約期間)

1. 本規約は、利用者が、本件ドキュメントの利用を開始した時点で発効し、本条第 2 項または第 3 項により終了されるまで有効に存続します。
2. 利用者は、本件ドキュメント及びその複製物のすべてを廃棄及び消去することにより、本規約を終了させることができます。
3. 利用者が本規約のいずれかの条項に違反した場合、本規約は直ちに終了します。また、当該違反により ASCJ に損害が発生した場合、ASCJ は利用者に対し損害賠償請求をすることができます。
4. 利用者は、前項によって本規約が終了した場合、速やかに、本件ドキュメント及びその複製物のすべてを廃棄または消去するものとします。

第 7 条 (準拠法・合意管轄)

本規約は、効力、解釈および履行を含む全ての事項について、日本国法に準拠するものとし、本規約に関し、訴訟の必要が生じた場合には、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

付則

本規約は 2020 年 6 月 1 日から施行されます。